

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

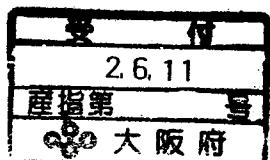
産業廃棄物処理計画書

令和2年6月8日

都道府県知事
(市長) 大阪府知事 殿

提出者

住 所 大阪府大阪市北区大淀中1丁目1番93号
 氏 名 積水ハウス株式会社
 西日本特建支店
 西川 雅則
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 06-6440-3535



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	積水ハウス株式会社 西日本特建支店
事業場の所在地	・大阪府内各現場事業所 電話番号 06-6440-3535
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	受注額2百億円
③従業員数	150名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>■解体工事 <input type="radio"/>がれき類（コンクリート類）…再生業者に委託→再生碎石として再資源化。<input type="radio"/>木くず…再生業者に委託→チップ（再生原料・燃料）として再資源化。</p> <p>■新築工事 <input type="radio"/>がれき類（コンクリート類）…再生業者に委託→再生碎石として再資源化。<input type="radio"/>木くず…再生業者に委託→チップ（再生原料・燃料）として再資源化</p>

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に関する管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

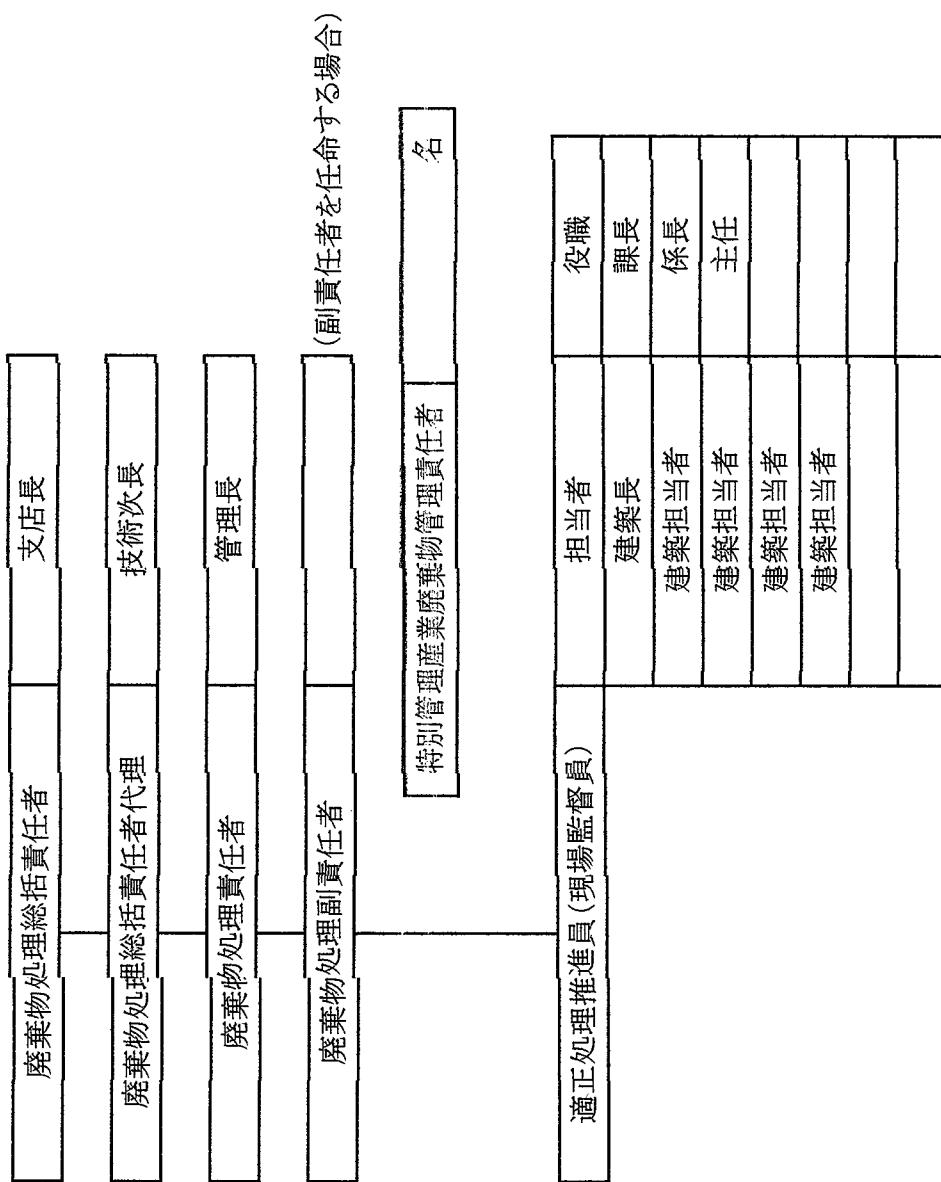
【前年度（平成31年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	別表1のとおり							
	排出量	1328.47 t	t						
(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> 新築施工現場では27分別を行いQRラベルによる廃棄物量の実測を行っている 梱包材の簡素化 解体工事では建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組んでいる 									
【目標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>別表2のとおり</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>1195.62 t</td> <td>t</td> </tr> </tbody> </table> (今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> 梱包材の簡素化、余剰材の削減 プレカット品の推進（石膏ボード等） 工法の改善（複合化率のアップ） 解体工事では建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組む 				産業廃棄物の種類	別表2のとおり		排出量	1195.62 t	t
産業廃棄物の種類	別表2のとおり								
排出量	1195.62 t	t							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 新築工事については、現場にて27分別を実施。解体工事では建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組んでいる
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

事業所名	令和2年6月8日 作成 西日本特建支店
------	------------------------

【廃棄物管理体制図】



(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（平成31年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	別表1のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	50.37 t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・新築廃棄物は、現地にて27分別を実施し資源循環センターに搬入 ・資源循環センターでは、広域認定制度（第16号）に基づき運用 ・資源循環センターでは、持ち込まれた廃棄物を最大80品目に分別 ・資源循環センターでは、マテリアルリサイクル率90%を達成 		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	別表2のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	45.33 t	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持して継続する 		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（平成31年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表1のとおり	
①現状	全処理委託量	1278.10 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	769.73 t	t
	再生利用業者への処理委託量	881.33 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t
(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・当社規定のマニュアルに従い業者選定をし、契約を締結している ・契約を締結している中間最終処理業者の施設確認を半年に一回実施している 			

(第5面)

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	別表2のとおり	
	全処理委託量	1150.29 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	692.76 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	793.20 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		0.00 t	t
(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者の採用を推進する			
※事務処理欄			

別表1 大阪府知事 殿 年度 廃棄物処理計画実施状況報告書

平成31 年度 産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別表1		産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
産業廃棄物の種類	①排出量	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			自ら行う産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
		②自ら再生利用を行った量	③自ら中間処理した量	④自ら熱回収を行った量	⑤自ら中間処理した量	⑥自ら中間処理するににより減量する量	⑦自ら中間処理するににより減量する量	⑧自ら中間処理するににより減量する量	⑨自ら中間処理するににより減量する量	⑩全処理委託量(①-⑧)	⑪運送利用へ委託する量
コンクリート	362.34	0.00	1.81	0.00	0.00	0.00	0.00	360.53	103.01	360.53	0.00
アスコン	7.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.40	0.00	7.40	0.00
かれき類その他	234.39	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	234.39	138.38	125.35	0.00
ガラス・陶磁器	137.02	0.00	3.54	0.00	0.00	0.00	0.00	133.48	129.91	129.96	0.00
廃プラスチック類	66.09	0.00	9.31	0.00	0.00	0.00	0.00	56.78	55.12	0.00	0.00
金属くず	14.00	0.00	3.85	0.00	0.00	0.00	0.00	10.15	4.82	4.94	0.00
建設汚泥	264.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	264.00	253.00	0.00	0.00
紙くず	9.82	0.00	8.76	0.00	0.00	0.00	0.00	1.06	0.63	0.64	0.00
木くず	200.89	0.00	6.11	0.00	0.00	0.00	0.00	194.78	69.66	182.14	0.00
繊維くず	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
磨石骨ボード	32.49	0.00	16.96	0.00	0.00	0.00	0.00	15.53	15.25	0.00	0.28
一般廃油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
燃え殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	1328.47	0.00	50.37	0.00	0.00	0.00	0.00	2778.0	769.73	881.32	0.00

大阪府知事 殿
令和2年度 産業廃棄物処理計画書 別表2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立分担する事項		自ら行う産業廃棄物の投入分担する事項		自ら行う産業廃棄物の海上輸送する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処理する事項				
	①排出量	②自ら再生利用を行なう産業廃棄物の量	③自ら中間処理した後再生利用率	④自ら熱回収を行なう産業廃棄物の量	⑤自ら中間処理を行なう産業廃棄物の量	⑥自ら熱回収を行なう産業廃棄物の量	⑦自ら中間処理により減量する量	⑧自ら再生利用を行なう産業廃棄物の量	⑨自ら熱回収を行なう産業廃棄物の量	⑩自ら中間処理を行なう産業廃棄物の量	⑪自ら熱回収を行なう産業廃棄物の量	⑫再生利用率	⑬認定熱回収業者への処理委託量	⑭認定熱回収業者への処理委託量	⑮その他の処理委託量
産業廃棄物の種類															
コンクリート	326.11	0.00	1.63	0.00	0.00	0.00	0.00	324.48	92.71	324.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
アスコン	6.66	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.66	0.00	6.66	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス類その他	210.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	210.95	124.54	112.82	0.00	0.00	0.00	98.14	0.00
ガラス・陶磁器	123.32	0.00	3.19	0.00	0.00	0.00	0.00	120.13	116.92	116.96	0.00	0.00	0.00	3.17	0.00
廃プラスチック類	59.48	0.00	8.38	0.00	0.00	0.00	0.00	51.10	49.57	49.61	0.00	0.00	0.00	1.49	0.00
金属くず*	12.60	0.00	3.47	0.00	0.00	0.00	0.00	9.14	4.34	4.45	0.00	0.00	0.00	4.69	0.00
建設汚泥	237.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	237.60	227.70	0.00	0.00	0.00	0.00	237.60	0.00
紙くず	8.84	0.00	7.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.95	0.57	0.58	0.00	0.00	0.00	0.38	0.00
木くず	180.80	0.00	5.50	0.00	0.00	0.00	0.00	175.30	62.69	163.93	0.00	0.00	0.00	11.38	0.00
繊維くず	0.03	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
焼石膏ボード	29.24	0.00	15.26	0.00	0.00	0.00	0.00	13.98	13.73	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
一般溶油	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
燃え殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	1195.62	0.00	45.33	0.00	0.00	0.00	0.00	1150.29	692.76	793.20	0.00	0.00	0.00	355.09	0.00